



ふたかみ NEWS プチトマト

社会福祉法人 ふたかみ福祉会

〒583-0856

大阪府羽曳野市白鳥3丁目16-3-102

発行責任者：寺村美知子

編集責任者：関口奈緒美

TEL 072-959-3221

FAX 072-957-1604

Email futakami@hi-ho.ne.jp

<http://www.futakamifukushi.sakura.ne.jp/>



6月17日(日)にL I Cはびきので開催するチャリティーコンサートに向けて、歌の練習を頑張っています。今年もたくさんのボランティアさんに足を運んでいただき、なかまや家族、職員と一緒に歌の練習を行っています。

今回は、大阪桐蔭高等学校の吹奏楽部をお招きしてのステージも予定しており、コンサートに来場して下さる方々に、法人や障害のある人の置かれている状況などを知っていただくと共に、音楽の素晴らしさを共有できるようにと、企画しています。是非、チャリティーコンサートにお越しください。



◆2018 年 きょうされん大阪支部総会◆

5月12日(土)に大阪市立港区民センターにおいてきょうされん大阪支部第41回総会が行われました。一年間の活動(組織・運動、事業活動、各ブロック、各部会etc)の報告とこれからの方針について提議がなされました。特に組織面では、賛助会員の到達が一昨年度に比べてマイナス94口になったという厳しい報告がありました。各事業所の中で担当者の交代に際して引き継ぎが上手く行われていないケースや、各個人の会費の支払いが難しくなっていることが背景にあるとされました。賛助会員の確保拡大はきょうされん運動の屋台骨とも言えるもので、これを喫緊の課題として、6月には賛助会員拡大の具体的な取り組みについての学習会が企画されています。また活動を支える実務の整備についても支部として重点的に取り組むことになっています。ふたかみ福祉会全体でも口数が一昨年の14口減にとどまったこともあり、今後具体的

な取り組みが必要な現状があります。

ブロックでの活動として、河内ブロックでは、担当者間で現場実践レポートを出し合い、学びを重視してきたことが伝えられました。

後半の発言通告の時間では、今年度の報酬改定後の現場の実情の報告があったり、市町村の重度加算廃止に対する取り組みの呼びかけがあったり、様々な問題意識に基づいた発言がありました。ふたかみ福祉会からも2名から発言があり、それぞれ全国研修委員からの呼びかけとロングショートの問題についての発言、防災課題についての意識共有の呼びかけがなされました。

また私自身昨年度を以って前任者から引き継いで3年間務めた事務局員を退任することになりました。簡単に挨拶をさせてもらいました。主体的に取り組むことの大切さを学んだ有意義な時間でした。ありがとうございました。

(東)

◆水害を想定した避難計画の必要性◆

5月11日(金)に羽曳野市主催の「水防法等に基づく避難確保計画作成等に係わる対象施設管理者説明会」に参加しました。近年水害による被害が増加、甚大化してきている事を受け、昨年6月に「水防法等の一部を改正する法律」が施行され、要配慮者利用施設(社会福祉施設、学校、医療施設その他の主として防災上の配慮を要する方々が利用する施設)には3つの義務が課せられました。1つ目は避難確保計画の作成です。情報伝達方法、避難経路、備品のチェック、利用者名簿、緊急連絡先等などの項目をまとめておく必要があります。また作成した計画は職員、利用者、家族に日頃から確認できるように掲示板等も活用する必要があります。2つ目は作成した避難計画を市町村へ報告する必要があります。3つ目は計画に基づく避難訓練の実施です。職員だけでなく利用者にも参加してもらい実効性を高めていく必要があります。

また、羽曳野市の総合防災マップの活用についての説明では、災害時に速やかに安全な場所へ避難できるように地域の災害リスクを把握しておくことが重要だと述べられていました。

ふたかみ福祉会の事業所は西浦、駒ヶ谷、白鳥、菅田と地区が分かれています。それぞれ近くに河川があり、大雨などで氾濫した場合影響を受ける可能性があります。特に菅田にある大西記念センター(グループホーム、ショートステイ)は大和川、石川の影響を強く受け氾濫した場合、最大0.5メートル〜3メートルまでの浸水が想定されるため、以前より水害を想定した避難訓練を始めています。いざという時にスムーズに避難できるように今後も色んな状況を想定した計画作成と訓練を重ね、なかま、職員の安全を守っていきたく考えます。

(田邊佑)

◆ほまれっここのとりくみ（放課後等デイサービス）◆

ほまれっこでは、障害による生活のし辛さ、身心の変化、思春期の課題にしっかりと向き合いながら、同年齢・異年齢の集団を意識し成長できるような支援を重ねています。

今回は、ほまれっこ室内でする手作りの「ほまれっこ回転寿司」の様子をお伝えします。

今回で2回目の回転寿司。「回転寿司やから、ほまれっこ行きたい！」と追加で利用を希望してくれた子や、午前中からずっと「おすし！」と言って大笑いしている子など、それぞれにとっても楽しみにしてくれていた様子でした。

子ども達も準備のお手伝いや、みんなにリクエストを聞きながら、お寿司を作る店員さんをしてくれました。お寿司に乗せた電車が子ども達の前をくると回り始めると、取りやすい位置を見つけ笑顔で座りパクパク食べる子、いつもより集中して座って食べる事ができた子、回っているお皿とタイミン

グが合わず、じっと見つめている子：みんな個性豊かです。お皿とタイミングが合わず、じっと見つめていたMちゃんは、最初はじっと見つめるだけで、お皿をスタッフに取ってもらっていましたが、次に自分でお皿の中身だけを取り、数度経験を重ね、最後にはお皿ごと取る事ができました。お皿ごと取れた時には、みんなから拍手が起りました。

みんなお腹いっぱい、大満足した様子で「ほまれっこ回転寿司屋」は閉店しました。

今後楽しい企画を考えて活動を行なっていきたいと思っています。

（細田）



◆販売◆ 地域との交流

はびきの園の自主製品は普段の寺社販売に加えて、地域のイベントにも出展させてもらっています。

イベントで一緒に出展していた紙カフェの店主さんが、はびきの園の陶器のデザインを気に入ってくださりカフェ用のお皿の注文を頂きました。それがきっかけで、紙カフェ主催のイベントに参加させていただきました。人と人とながらや、人と商品とのつながりで販売場所が広がっていきました。

なかまと販売に出ることで、はびきの園でどのような人が働いている、ものづくりを行っているのかを、地域の方に知ってもらうとても良い機会であり、なかまが日々頑張った成果となる商品を通して、色々な人とつながることが出来ます。

これからたくさんの人とのつながりの中で商品が売れる喜びや人と繋がることをなかまと一緒に感じ、やりがいや生きがいにつながっていくと思います。

（上月）

◆ゆうちょ清掃◆

大阪授産事業振興センターを通じて「リースキンちゅら」様より清掃委託がありました。はびきの園はアリオ八尾、ライフ志紀、イズミヤ沼店、羽曳野市役所、大阪教育大の5ヶ所を担当させていただくことになりました。清掃が終わってから仲間感想を聞くと「途中で2組のお客様が待っていることに気付き緊張したけど早く終わらせやなと思って頑張った」と話してくれました。

作業工程は拭き掃除と掃き掃除です。迅速で丁寧に取り組むにはどのように工夫したらよいのか仲間と考えながら今後も清掃作業を続けて行きたいと思っています。

（山田）





今年も、チャリティーコンサートを開催します。
一部はもちろん、なかま合唱団とボランティアのうたごえ。
仲間の練習も始まり、本番に向けて指揮者の山本先生を中心
にボランティアの皆さんと頑張っています。
2部は、大阪桐蔭高校吹奏楽部を招いてのコンサートです。
野球部を春夏甲子園連覇に導いた吹奏楽部の演奏はとても
楽しみです。楽しいステージになりますので、6月17日
はLICはびきのにお越しください。

6月 自主製品販売



18日 葛井寺 10時～15時
25日 道明寺天満宮 10時～15時
28日 滝谷不動 9時～14時



2018年度ふたかみ福祉会後援会 入会・更新のお願い

後援会員の皆様、毎年後援会入会の更新をしていただきありがとうございます。後援会は1997年に発足以来、今年で20年を迎えます。この間みんなの“希望を実現に”という法人の事業をかなえるべく応援団として活動してきました。はびきの園から始まり、グループホーム、ショートステイ、そして今年5月にハピバールの1周年を迎えることができました。しかし何分にも年経過には抗えない事も増えてきましたが、応援団としての働きは大切にこれからも進んで行きたいと思っています。今年もよろしくお願い申し上げます。既に更新いただいた方はご容赦下さい。

個人会費 1口 3000円 団体会費 1口 10000円

同封の振込用紙にてお振込み頂けると幸いです。(井川)

振込口座 00940-5-325894

加入者名 ふたかみ福祉会後援会

【18年度5月】
後援会入会及び更新の方々
(敬称略)

川原茂登志 谷秀樹 新田金次

森慶一 駒澤任紀 鈴木繁男

荻野好美 松本茂樹 森倉聖造

楠尾薫 以上5口

森和寛 森邦子 以上4口

谷真理子 白石義男 白石恵子 以上2口

白石耕助 白石雄康 山口春子

中谷千代子 寺嶋博子 石井勝代

以上1口

【ボランティア】

であい 様

畑英作 様

細川直幸 様

松倉和代 様

【アルミ缶回収】

980kg ありがとうございます。

編集部の独り言

新年度の始まりから日々が過ぎ、制
度の変化等がありました。が、ちよつと
ずつ落ち着きが見られるようになって
きました。バザー、チャリティーコ
ンサート等今年度も沢山のたのしい
イベントも開催していきます。このプ
チトマトでもイベントの告知・報告を
行なっていきますのでお楽しみに。はび
きの園の新商品やハピバールのイベ
ントなども要チェック！今後ふた
かみ福祉会とプチトマトの盛り上
がりにご期待下さい。(末永)